

※委任状の例：届出手続きについて、譲受人（土地取得者）が行政書士等に代理を委任した場合

委任状

行政書士等にあつては、住所（所在地）、氏名（名称）、行政書士等番号の代理人の資格等が明記されていること。

受任者 岩手県〇〇市〇〇町第〇〇地割〇〇番〇〇号
行政書士 〇〇 〇〇
登録番号 第〇〇〇〇〇〇〇〇〇号

私は、土地に関する~~所有権（地土権・貸借権・その他）~~の~~移転（設定）~~をする契約をしたので、上記のものを代理人と定め、下記に係る国土利用計画法第23条第1項の規定に基づき、土地売買等届出の手續きに関する下記の権限を委任いたします。

なお、委任者たる土地取得者は、代理人が作成した土地売買等届出書の記載事項を了解し、かつその内容に従って事業を行います。

記

土地の所在地番、地目、面積等、対象物件が明確に記載されていること。

1 土地の表示

岩手県〇〇市〇〇町第〇地割〇番〇 山林 10,000 m²
岩手県〇〇市〇〇町第〇地割〇番〇 畑 5,000 m²

2 利用の目的 現状維持

3 権利の内容 所有権の移転（〇年〇月〇日売買）

4 前所有者 住所 岩手県〇〇市〇〇町第〇〇地割〇〇番〇〇号
氏名 〇〇 〇〇

代理権限の範囲が明確に記載されていること。

5 権限 届出書の提出及び訂正、副本（控）の受領、不勧告通知書受領に関する一切の件

以上

〇年〇月〇日

委任者 住所 岩手県〇〇市〇〇町第〇〇地割〇〇番〇〇号
氏名 〇〇 〇〇

印

委任者である、譲受人（土地取得者）の住所（所在地）、氏名（名称）が記載され、

押印があること。